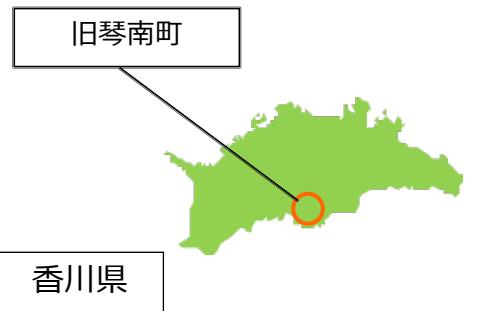


## 取組のポイント

- ◆過疎化、高齢化により荒廃農地となっていた土地を再生し、そば文化の復活とともに島が峰地区の原風景を次世代へ継承
- ◆そばの生産から加工、新商品の開発、「島が峰そば」のブランド化による販売促進戦略
- ◆そば打ち道場、そば栽培体験などの体験企画やPR動画の作成、店舗での飲食販売による普及活動

### 地区の概要

- ◆位置  
香川県仲多度郡まんのう町  
(旧琴南町)



- ◆活用した地域資源  
そば、地元農作物
- ◆事業実施主体  
島が峰の原風景を守る会

- ◆主な取組団体等  
ことなみ未来会議、  
(一財)ことなみ振興公社
- ◆事業実施期間  
R3～R5

### 取組の特色

#### 地域資源の調査や付加価値向上等の取組

- ◆新商品開発とともに販売に向けてロゴマークを作成
- ◆そば打ち道場やそば栽培体験などの体験企画を実施



【島が峰そば(乾麺)】



【そば打ち道場開催】

#### 地域資源の消費拡大や販売促進等の取組

- ◆道の駅「エピアみかど」での開発新商品の販売
- ◆そば処「島が峰そば」をオープンし、実店舗による飲食販売や普及活動



【エピアみかどでの販売】 【そば処での飲食販売】



### 取組の成果

- ◆そばを活用した新商品の開発 2品 (島が峰そば(乾麺)、島が峰ぶりん)
- ◆島が峰そば(乾麺)等新商品における販売額 0千円 (R2実績) → 1,900千円 (R6実績)
- ◆そば処における飲食等販売額 0千円 (R2実績) → 740千円 (R6実績)